

「山火事など世界災害」国際会議

地球環境の変化を背景に、近年、世界各国において大規模な山火事などの災害が発生し、各国消防は全力を尽くして対応している。我が国においても特に最近大規模な山火事の発生が見られる。この時にあたり、世界各国における山火事などの災害の現状、消防の対応状況について情報交流を行い、今後の消防の対応についての参考とするものである。

- 1 開催日時 令和7年7月2日（水）
 - 2 開催場所 ニッショーホール
 - 3 参加国 カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、ポルトガル
イギリス、アメリカ、CTIF（国際消防救助協会）、日本
 - 4 会議プログラム
 - （1）開会 主催者挨拶（日本消防協会会長）、来賓挨拶（総務大臣）
 - （2）第1部 災害への対応状況発表（各国10分）
 - （3）第2部 パネルディスカッション（90分）
 - （4）第3部 情報交流会
 - 5 各国登壇者
 - ・カナダ（カナダ義勇消防協会会長 マイケル・ロケット）
 - ・フランス（フランス消防協会副会長 クリストフ・マルシャル）
 - ・ドイツ（ドイツ消防協会会長 カール・ハインツ・バンセ）
 - ・イタリア（イタリア国家消防庁機関連携、国際協力部長
ステファニア・フィオーレ）
 - ・ポルトガル（ポルトガル消防大学校理事会顧問 ビートール・ライス）
 - ・イギリス（国王陛下監察警察消防救助隊検察官 ポール・ラトクリフ）
 - ・アメリカ（全米義勇消防協会元会長 クイン・ケビン）
 - ・CTIF（国際救助協会総裁 ミラン・ドゥブラバク）
 - ・日本（消防庁国民保護・防災部地域防災室長 福西竜也）
- ※パネルディスカッション進行：日本消防協会会長 秋本敏文



（来賓挨拶：村上総務大臣）



（パネルディスカッション）

「山火事など世界災害」国際会議
主催者挨拶

地球環境の変化に伴うさまざまな影響を受けている近年の気象状況のもと、世界各地でこれまでと異なる災害が発生している。これまでの歴史の中でも異常気象に伴う災害が発生しているが、近年の状況はそのような歴史体験のなかでも特異な現代版かと気がかりである。

そのような中、世界各国においては、大規模な山火事などの発生に対して、消防が全力を尽くし、地域の人々の安全確保に努力しておられるが、さらなる今後の課題に直面しておられるかと思われる。

そのような時、日本においては、日本消防の総合的な中核拠点となる新しい日本消防会館を建設し、今後の消防体制の一層の充実強化を進めることとしたが、この新拠点で上述のような世界各国消防の活動状況、今後の課題と思われる事項等について情報交流、意見交換を行うこととした。これにより、日本を含む世界各国消防の更なる発展、各国国民の安全向上が一層進むことが期待される。

この国際会議開催については、CTIF、各国消防は勿論、我が国総務省消防庁など関係の方々の大変なご協力をいただいた。深く感謝申し上げるとともに、ご協力いただいた方々への感謝の思いのもとに、国際会議成功に力を尽くす所存である。

公益財団法人日本消防協会
会長 秋本 敏文